

高橋(八学大)巨人1位

木浪

(青森出身)

阪神3位

内山

(平川出身)

ヤ育成

ドラフト会議

院大学短期大学部



巨人から1位指名を受け、笑顔でガッツポーズする高橋投手=25日、八戸市の八学大

プロ野球のドラフト会議が25日、東京都内のホテルで行われ、八戸学院大学の主戦・高橋優貴投手(21)を見し、「球界を代表するよ

うな選手を目指す」と意欲を語った。

【関連記事31面、詳報21

面)

茨城県ひたちなか市出身の高橋投手は178センチ、82キロの本格左腕。最速152キロのストレートを武器にスクリーンボールやカーブ、スライダーを駆使する幅広い投球が強みだ。東海大菅生高(東京)から2015年、八戸学院大に進学。所属する北東北大学リーグでは今年までの4年間で301奪三振のリーグ最多記録を打ち立てた。

ドラフト会議の会場で巨人は原辰徳新監督がくじを引いた。1位指名の1巡目は根尾昂内野手(大阪桐蔭

高)、2巡目は辰巳源介外野手(立命大)を指名したがともに競合相手に敗れ、3巡目で高橋投手を単独指名、交渉権を獲得した。

同大の会場には報道関係者のほか、高橋選手のチームメイトや大学関係者らが集まり、指名が決まると歓声と拍手で喜んだ。

本県関係ではこのほか、ホンダの木浪聖也(24)内野手、青森市出身、青森山田一亜大出が阪神から3位、栃木ゴールデンブレーブスの内山太嗣(22)平川市出身、八工大一出が育成選手としてヤクルトに1位指名され、両球団が交渉権を獲得した。

(本紙取材班)

高橋優貴投手の略歴

たかはし・ゆっき 茨城県出身。2015年、東海大学菅生高校(東京)から八戸学院大学に入学。最速152キロの直球とカーブ、スライダー、スクリーンボールを駆使して活躍。北東北大学野球リーグの4年間の通算成績は20勝12敗。301の奪三振は同リーグ最多記録。178センチ、82キロ。左投げ左打ち。21歳